

秋

報告

四月十三日  
馬公城の状況

大參謀九郎

一 九列刺病患者の初發より昨午まで総數約千七百人中  
死亡者千人(再救六人)週病院に在る者二百五十人目下病勢甚く  
新患者日毎三四人過す

二 先月二十六日頃全員の過半は休養を要する輕病者となりしが目下ハ  
大々其健康を回復し一中隊中百五十人乃至百八十人の戦役堪ふる  
ハブルに至り

三 人文の上陸後今日に至るまで引續き勞動烈しき為大々減勢  
約八百人の使用に適せざる

四 右如クナルヨリ以テ戦隊の戰鬥力ヲ最初如ク回復セント欲スハ將校  
五六人下士官卒約四百人天文約八百人精充ヲ要ス然レニ今後  
上ヨリ諦ルハ或レ目的ヲ達スル方為メ六處モ差支アルヲ以テ  
ハ志氣ハ疫病ノ為メ少シモ屈スルヲ以テ益々鞏固ナラシムル

0023

明治二十八年四月十三日

混成旅隊長比志嶋義輝

參謀總長 彰仁親王殿

0024